

暑中お見舞い申し上げます



昭和のかき氷機、今年も頑張っています。まだまだ現役続投中！



分に楽しんで頂くイベント満載で参ります。

九州から北陸、東北地方は記録的豪雨に見舞われ、被災された方には心からお見舞い申し上げます。関東は雨の少ない梅雨となり、連日の酷暑に「涼を求めて」などと風情を感じる余裕もなく、冷房エアコンの冷風を求めて右往左往し早くもバテ気味な日々を過ごしております。そんな中、今年のはなさかは、かき氷や屋上花火鑑賞会、打ち水、そうめん大会など、工夫して企画しております。ご家族様とご一緒にお楽しみ頂く時間はまだ暫く先になりますが、ご利用者の皆様に太陽の季節を存分に楽しんで頂くイベント満載で参ります。

はなさかさかす

社会福祉法人報徳会
広報紙(季刊)
令和5年夏号
発行責任者
理事長 内田善久

熱中症にご注意を！

今年も関東東では例年よりも早く猛暑となり、熱中症警戒アラートが発表され、連日「命が危険な」日が続いています。特に高齢者は、体温調節の鈍化、熱放散能力の低下に併せて、体液量も減少するため少しの汗で脱水症状が起こりやすく、身体の芯の温度が高くなり熱中症になりやすくなります。冷たい水で手の平と足の裏を冷やすと素早く深部体温を下げる効果があります。冷房の効いた場所で冷たいペットボトルの飲み物を両手で持って飲むと身体の中からも温度を下げて水分補給を同時にできて効果的です。

コロナは終わっていない

新型コロナウイルス感染症の感染法で分類が第5類になり、様々な制限が弛み様々なイベントの再開などが進んでいます。しかし市中中の感染者数は確実に増加しており、職員家族にも複数の感染が確認されています。はなさかでは館内への感染侵入に警戒を緩めず備えを固めています。ご家庭でも人込みや、飲食の場などでの感染防御をお願い致します。

はなさか連載コラム ⑭

「記憶」について。私はこんな風にして生きて来たのです」

社会福祉法人報徳会理事 岩壁 清吉



その人の警咳に接したのは55年前新宿紀伊國屋ホール講演。幾度も吃りながら、時に解き放たれた速射砲となり問い質す口調が快く。私の教職人生を遍く照らす「抛り所の人」であった。三月、その大江健三郎が逝く。「負け続ける側にながら活動より論理の筋を通す。中途半端」と自らを語るのとは銜いではなく、権力「強者」への刃と社会的弱者「障がい者・老人・子ども等」との共生を説く「批評精神」であり、「授業」に向かう指標となった。例えば「記憶して下さい。私はこんな風にして生きて来たのです」(夏目漱石『こころ』)の「先生の殉死に伴う(使命感)」の考察。文学上の好敵手であった江藤淳の「彼は去りゆく明治の精神のために死ななければならなかった。彼の自殺は、人間の条件からの逃避にとどまらず、何ものともつながらぬ、形式を喪失した自我の暴威に対する自己処罰」と断じたことを、半ば認めながらも、この所謂「タテ社会」考に対する異を次のように唱えた。「先生のように現実世界と絶縁して生きて来た人間にも、明治という時代は、その全体とひとつの一体感をいだけせる時代であった。いわば、先生は明治という巨大でもあり卑小でもあった一つの船の、まったく眼につかない片隅で、船の運行や機能とは没交渉に生きてきたが、やはり船の沈没にあたっては、他の船に乗りうつる必要を認めないで死を選んだ、無用者ではあるが異邦人ではない、そうした乗組員ではあるまいか」「持続する志」と解き明かす。私も「中途半端」ながら「異邦人」でもない「ヨコ社会」を多様に生き抜く「使命感」を持った「乗組員」であり続けたいと希う。大江は、「ほんとうの教育者はと問われて」に正岡子規を挙げ、晩年「ただひた苦しみに苦しんで」自殺を思う中でも「滋養多き食物を取り、時に好むに従って散歩、競技、談話等快心の事を為す」「病牀譚話」体育を推奨する同郷の先達を讃えている。首肯。

スタッフ紹介



多宝ユニットの松本亨リーター。持ち前の優しい笑顔と明るさが魅力です。

井上歯科医院（南区下溝）井上俊彦様よりプラスチックガウン（六十枚入）4ケースのご寄付を頂戴しました。感染症対応に活用させて頂きま

ご寄付を頂きました。



（井上歯科医院HPより転載）

祝ご長寿



田中 孝枝様 100歳

はなさか開所の平成24年4月に入所され、今年6月に百歳になりました。これからもお元気で優しく職員を見守ってください。



正面玄関を飾る大輪の百合と華やかな花の数々は、越代ユニットの大矢さんが育ててくれています。ここから種子をとり、歩道の花壇を百本の百合でいっぱいにする計画です。お楽しみに！

大矢さんの百合



歩道の花壇に季節の花を植えています。簡易ベンチもありますのでひと休みしてください。



ご利用者の安定した体位保持のために介護用のパットを購入致しました。

山口ヤス様より
ご寄付を頂きました
平成二七年二月のご入所以来長きにわたりご利用頂き、去る令和五年四月にご逝去されました山口ヤス様より、百万円相当のご寄付を頂戴しました。介護用品と施設設備等を購入し、より良い介護に活用させて頂きます。厚く御礼申し上げますとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。



2階エレベーター前の壁面に水彩画のギャラリーが出現しています。芳水ユニットの最所清典さんの作品です。ディスプレイサブルタオルの不織布に水彩絵の具で描画しているとのこと。とても美しい発色と見事なタッチの素敵な作品の数々が通る人の目を

水彩画 ギャラリー



はなさか農園 2023

さつま芋の苗3種類150本の植付けをしました。これから夏の日差しをたくさん浴びて、秋の収穫に向けて大きく育つように、雑草との格闘がはじまります。